学校だより　No.１２　　　　　　　　　　　　　　　　２０２１年３月１日

ひばり

コミュニティ・スクール
市川市立稲越小学校
〒272-0831　市川市稲越町 3-21-8　TEL　373-8401
http://www.inagoshi-syo.ichikawa-school.ed.jp

「１年間の締め括りをしっかりと」

校 長　佐々木孝子

昼間の暖かさは、春の訪れを感じさせます。そして、この暖かさに誘われて、沈丁花のつぼみもはじけて、よい香りを振りまく季節になりました。

今日は、３月１日（月）です。いよいよ最後の月。１年間の総まとめ、総仕上げの時です。また別れの時でもあり、卒業生が進学し、学校を去ります。

令和２年度は、年度のスタートから緊急事態宣言が発令され、３か月もの間、休校を余儀なくされました。

６年生は最高学年として、学習だけでなく、学校生活、学校行事、ぽかぽかグループのリーダーとして、本当によくがんばってくれました。６月に学校を再開してからは、制限がありながらも感染予防対策を講じながら、下級生をリードし、みんなで協力しながら全力で前向きに努力していました。だからこそ、コロナ禍で開催が危ぶまれていた「わくわくスポーツデー」、「創立４０周年記念式典」、「ひばりまつり」等は、できる最大限の工夫を行い、みんなの力で、すばらしいものを創り上げることができました。

また、１年生から５年生ががんばったことや成長したこともたくさんあります。教室や学校内での学習活動が中心となった学校生活でしたが、学校教育目標「かしこく、やさしく、ねばり強く」の達成のために、学年・学級として、児童一人ひとりが学習面や行動面でがんばりを見せてくれました。漢字読み名人やなわとび名人などへの取り組みなどは、成果の一つです。授業の様子も毎日見ていましたが、どの学級の児童もみんな真剣に、一生懸命に学習に取り組んでいました。

そして、今、年度末を迎えようとしています。いよいよ今年度のゴールが間近に迫ってきました。ゴールは、卒業式であり。修了式です。

まずは３月１９日（金）の卒業式、３月２５日（木）の修了式をやりきりましょう。６年生にとっては、小学校生活のゴールです。このコロナ禍での、がんばりや培った力を生かして最高の卒業式にしてほしいです。

困難にも負けずにがんばった一年間の取り組みを「終わり良ければすべて良し」とみんなで言えるようにがんばりましょう。この異常事態の中、温かく支え見守って下さった保護者や地域の方々、すべての人々に感謝いたします。

「おわかれ週間」

２月１８日（木）より卒業まで残り１か月を控えた６年生に、これまでの「感謝の気持ち」を伝えるための「おわかれ週間」を実施しました。今年度は、新型コロナウイルス感染防止のため「おわかれ集会」ではなく、５年生を中心に「おわかれ週間」として、心に残る時間をつくることとなりました。

学年ごとに手作りプレゼントを贈ったり、お昼の放送で５年生が６年生一人ひとりにインタビューをしたりしました。どの学年も関わり、６年生に感謝の気持ちをを伝えていました。

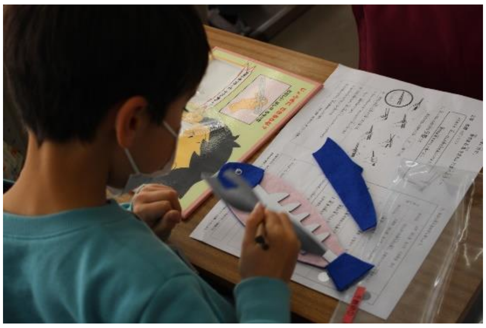
在校生の思いは卒業していく６年生にまちがいなく伝わっていると思います。

◎３月の行事予定

１日（月）全校朝会（放送） 短縮日課（～５日）13:20 下校	１６日（火）会計監査日（２日目）
	１８日（木）給食最終日
５日（金）お誕生日デザート	１９日（金）第３９回卒業証書授与式
１１日（木）防災教育の日（防災学習）	２０日（土）春分の日
１５日（月）会計監査日（１日目）	２５日（木）修了式・離任式

※児童の安全のため、集金日は載せておりません。学年だよりをご覧ください。

◎２月の学校生活の様子



２年生　魚の食べ方学習

１年生　昔遊び体験（凧あげ）

おわかれ週間

６年生　奉仕作業（ペンキ塗り）